

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ほまれの家 水橋店	事業所番号	1610101899
住 所	富山県富山市水橋伊勢屋106番地	管理者名	現田 広江
電話番号	076-471-6232	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要			
<活動内容> ◆活動場所:スーパーセンターシマヤ立山店 ◆実施日程:月・火・水・金(週に4回) ◆実施した生産活動、施設外就労の概要 商品の陳列(お菓子・飲料・日用品) ◆利用者数:4~10人		<活動の様子> 	
<目的> ◆地域連携活動のねらい 生きがいを持って働き積極的に地域の方と関わることで自信につなげていく ◆地域にとってのメリット 障害者の社会参加により地域の活性化 ◆対象者にとってのメリット 仲間と共同で働くことで個々の力が発揮できる		飲料のコーナーでは製品に傷がつかないように丁寧に開けたり、お客様が見えやすいようにきれいに並べたり、商品を落とさないように慎重に製品を扱うようにしています。製品を載せているカートは重たいのでカートは通路のどちらかに寄せてお客様が必ず通れるようにしています。 ◆ 活動内容の追加コメント 賞味期限の古い物は前、新しい物は奥へとバーコードを見ながら並べることを徹底しています。お菓子や日用品・飲料・ペットコーナーなど幅広いジャンルの商品陳列を日替わりで行っています。他の利用者さんと連携をとり協力する大切さを学んだり外で働く機会があることで体力作りにもなっています。	
<成果> ◆実施した結果 地域の方に親しみをもち、挨拶や言葉を率先して交わすことができた ◆得られた成果 社会の中で働くというイメージをもち一般就労に向け意識することができた ◆課題点 積極的に参加しチームとして連携することで作業の効率をあげミスを防ぐ		連携先の企業等の意見または評価 ◆連携した結果に対する意見または評価 シマヤの従業員だけでは賅えない作業をして頂いており店舗として助かっております。天候によって体調不良などもあるかと思いますが、食品を扱っていることもあり期限の先入れ先出しは厳守していただきたいと思います。(時々古い日付の物が奥に入っていることがあるため) ◆今後の連携強化に向けた課題 シマヤの従業員とのコミュニケーション、お客様へのお声がけを心がけ効率よくスピーディーに作業をしていきましょう。	
連携先企業名	スーパーセンターシマヤ立山店	担当者名	瀬戸尾 叔規